

You & I

第15号

2016年
3月1日発行

あなたと私…優しさと愛…

年齢・性別に関わらず、互いに認め合い、心豊かにいきいきと暮らせる社会をつくりましょう。

- 1 表紙 介護現場・コラム
- 2 特集「介護の現場と輝くひとたち」
- 3 講座報告・女性相談のお知らせ



「一億総活躍社会の実現」と 「女性活躍推進法」

安倍内閣では、「希望を生み出す強い経済」、「夢をつむぐ子育て支援」、「安心につながる社会保障」の「新・三本の矢」の実現を目的とする「一億総活躍社会」と女性が持つ力を最大限にできる環境をつくるために「女性活躍推進法」が成立しました。

女性の輝く社会づくりも一億総活躍社会の中核として位置づけられており、女性の活躍ができる環境整備が進められます。

安心して仕事にも子育てにもそして介護に取り組める社会になるよう私たちは目を光らせることが大事です。自分の能力を最大限に出すことが出来たら、自分だけではなく、周りの環境も違って見えてきます。

女性も男性も生きやすい男女共同参画社会が一日も早く実現するよう、情報紙「You & I」はこれからも情報提供に努めてまいります。

すぎと男女共同参画情報紙

介護の現場と輝くひとたち

これまで「家庭の介護」・「施設の介護」に関しては、女性がその中心的な役割を担ってきました。昭和43年に初めて実施された「居宅寝たきり老人実態調査」では、介護者のおよそ9割を女性が占めていました。しかし、現在では介護者の3割が男性になっており、介護の現場は少しずつ変わり始めています。そこで、杉戸町内にある介護老人福祉施設 良宝園を訪ね現場で活躍されている方々に、日々のご苦労や喜びなどを聞いてみました。

管理者に聞いてみました

職員の男女割合は？

職員数は50名弱ですが、女性が6割、男性が4割で、80名の高齢者のお世話をさせていただいております。

年代別割合は？

一番多いのが30代から40代が6割強、10代から20代が1割強、50歳以上が2割です。

通勤時間はどの位？

だいたい30分くらいの近隣で、杉戸、幸手、春日部、宮代から来ています。

勤務体制と休暇の取り方は？

3交代の勤務です。各セクションごとに希望を組み込みながら、勤務表（シフト）を作る形をとっています。

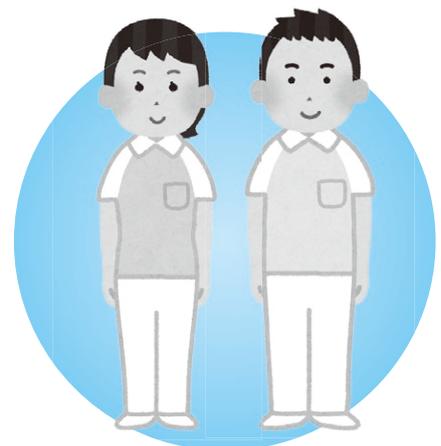
男性の進出は多くなっていますか？

多くなっています。特に30代から40代が多く、この年代が中心となり、介護現場を支えています。

管理者から一言

この介護老人福祉施設は終身でお世話するところです。お亡くなりになるまで人生の最後のお手伝いをさせて頂く、非常にやりがいがある仕事と私は思います。その醍醐味を知る前に、きついきたない・くさいなどの悪いイメージなどで、途中で挫折されてしまう方もいますが、今後はそこが理解されるといいと思います・・・。

ひとりでも多くの方にこういう仕事をしていただけたらいいですね。



職員にきいてみました（アンケート結果）

質問1

介護職についての動機はなんでしょうか。

- ・ 家族の介護をを考えて 9人
- ・ 人が好き 6人
- ・ 仕事の将来性 4人

質問2

家庭生活と仕事の両立で困っていることはありますか。

- ・ 家事がおろそかになる
- ・ 家族との時間がとれない
- ・ 家族の協力が得られない
- ・ 仕事のストレス、疲れが残る

質問3

家族の協力はありますか

- ・ ある 12人
- ・ 無回答 7人

質問4

介護している方とのつながりを感じるのとはどんなときですか。

- ・ 感謝の言葉と笑顔 9人
- ・ 意思疎通がはかれたとき 3人
- ・ 無回答 4人
- ・ その他 3人

質問5

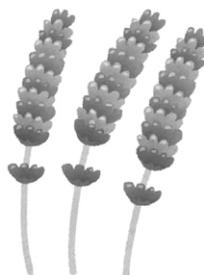
介護の仕事をして、良かったと思うこと、大変だと思うことはありますか。

（良かったこと）

- ・ 感謝の言葉と笑顔
- ・ 介護の資格が取れたとき
- ・ 知識が役立つとき
- ・ 意思疎通がはかれたとき
- ・ やりがいを感じたとき
- ・ 必要とされたとき

（大変だと思うこと）

- ・ 体調管理が難しい（腰痛、ストレス）
- ・ 意思疎通ができない（理解できない）
- ・ 全て大変、肉体的に大変、体力的に無理
- ・ 人手が不足
- ・ 精神的ストレスが大きい
- ・ 仕事量が多い

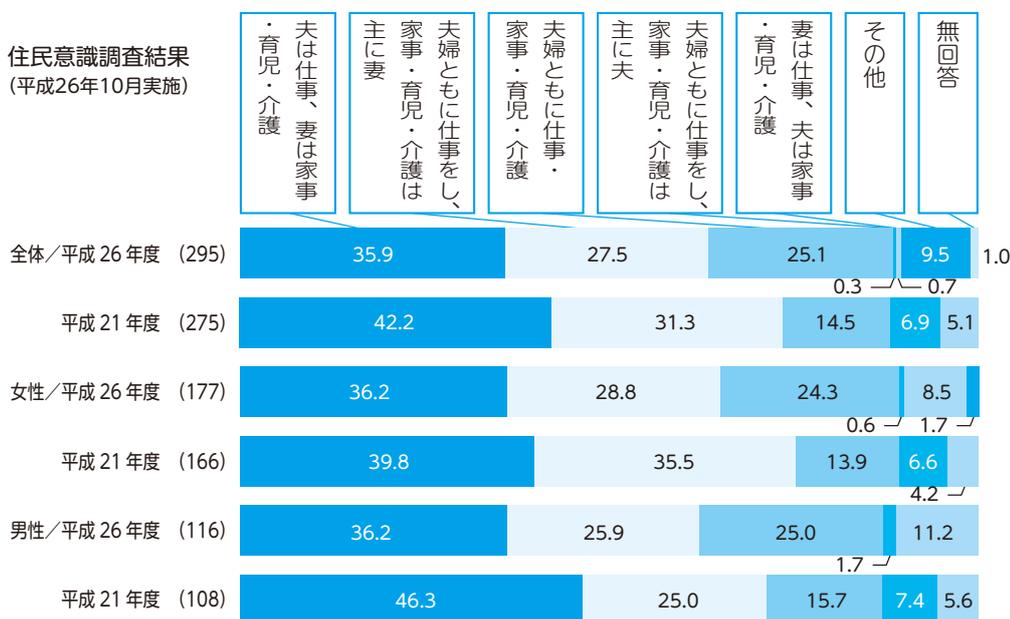


夫婦の役割分担

結婚している方に伺います。あなたの「家庭では、実際にはどのような夫婦の役割分担になっていますか。（○は1つだけ）

平成21年度調査と比べると、「夫は仕事、妻は家事・育児・介護」は男女ともに減少している。一方、「夫婦ともに仕事・家事・育児・介護」は男女ともに増加している。

住民意識調査結果
（平成26年10月実施）





女性のための「護身術講座」 私はわたしが守る！ そんな方法を学びましょう



実施日：平成28年1月23日(土)
 参加者：16名
 会場：カルスタすぎと
 講師：埼玉県杉戸警察署
 生活安全課 生活安全係長 柴田俊広
 巡査部長 中野 健

毎年住民講座を開催しています。
 女性も男性も楽しく参加できる企画
 を考えているので、皆さんのご意見
 ご要望を担当までお寄せください。

参加者のアンケートから

- ・ 今後は、広く情報を集めて時間のある時は積極的に参加したいと思います。
- ・ とても分かりやすく、身近な犯罪などについてのお話を聞くことができ良かったです。なかなか警察の方とお話をする機会がない。とても身近に思えました。
- ・ お話ためになりました。
- ・ もっと護身術を覚えたいです。
- ・ 今日習ったことを、今後心にとめて生活していきたいと思います。
- ・ 楽しく学べました。
- ・ 実践的で勉強になりました。
- ・ 杉戸町の犯罪件数が想像した以上に多いので驚きでした。

ご利用ください！

～だれにも相談できずに、
ひとりで悩んでいませんか？～



女性としての、さまざまな悩み、内容によっては、家族や友人に相談しにくい場合もあるでしょう。そのような時はひとりで抱え込まないで**女性相談窓口**をご利用ください。

あなたが悩みを解決できる力をつけるために専門の**女性心理カウンセラー**や**女性相談員**がサポートします。

きっと、気持ちが楽になり、力がわいてきます。

★相談日／毎月第1・3水曜日 13:00～16:00 **要予約**

★費用／無料

★申込み・問合せ／人権・男女共同参画推進室 ☎ 33-1111 (内線217)

※相談日以外は担当職員の対応となります。

編集後記



情報紙編集委員募集!

あなたの自由な発想で、「男女共同参画情報紙」の企画・編集に関わってみませんか。

楽しい仲間たちと手づくりの情報紙をつくりましょう。経験は問いません。まずはご連絡ください。

- 編集会議 月1回程度
 - 問合せ 人権・男女共同参画推進室
- ※保育が必要なお子さんがいる方は事前にご相談ください。

- 実家の両親は老々介護、会う度に愚痴だが、これも親孝行と聞いています。子どもとしては、いつまでも仲良くして欲しいと思いますね。(N)
- 訪ねた施設はとても明るい雰囲気でした。職員の方々の日々の努力があつてこそと感じました。これからも笑顔の溢れる場でありますように。(O)
- 介護職員の皆様へ、あなたの笑顔が高齢者の笑顔の源。体調管理は大変でしょうが、頑張つて。心よりエールを送ります。(M)
- 少子高齢化の波の中で、おぼれることなく泳いで進めるよう、身体能力の維持と脳トレ、社会参加の必要性を強く感じました。(U)